

令和2年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 経済産業大臣表彰

知財活用企業(特許)

CYBERDYNE株式会社

代表取締役社長/CEO 山海 嘉之

会社概要

<https://www.cyberdyne.jp/>

所在地 茨城県つくば市学園南2-2-1

設立 2004年

資本金 26,778百万円

従業員 131名

事業内容 医療・福祉・生活・職場・生産の分野における各種サイバニックシステム(人・ロボット・情報系の融合複合システム:世界初の装着型サイボーグ医療機器等)の研究開発・製造・販売、医療サービスの提供等



受賞のポイント

- 社長直轄部署として知財戦略チームを設置し、知財を経営戦略(サイバニクス産業創出)の要と位置付け、社長自ら知財戦略の陣頭指揮をとりながら、研究開発部門との連携による知財マネジメントを実践している。経営戦略の軸となるサイバニクス技術の基本特許を多数保有しており、経営課題の解決に役立つ先取り技術に関する特許権の取得に積極的に努めて、国内外を含めた強力な特許ポートフォリオを構築している。
- 投資ファンドの設立に伴い、自社保有技術の強化に役立つ協業相手との連携を視野に入れた知財デューデリジェンスを実施している。また、事業提携を加速する特許権の確保を積極的に進めて共同開発も視野に入れつつ事業提携先との協業関係を構築したり、事業提携先に対して特許分析等を活用した戦略立案を支援したりするなど、幅広い知財活動を積極的に実践している。さらに、サイバニクス技術に関する国際標準化にも積極的に貢献し、並行して関連技術の特許化も推進している。
- 筑波大学と連携しつつ、大学から独立した形で知財運用が可能な体制を構築し、日本の大学発ベンチャーによる産学連携活動のルール確立に大きく貢献した。研究開発型ベンチャーのロールモデルとして、革新技術の社会実装に挑戦し続けている。



HAL医療用下肢タイプ



HAL腰タイプ 介護・自立支援用